2022 年 7 月 28 日

News Release
報道関係者各位

武蔵大学
ゼミの武蔵　ゼミで磨く　世界を生き抜く力

第 74 回公開講座「地域でつくる/地域をつくるメディア」開催

武蔵大学（東京都練馬区／学長　高橋徳行）は、74 回目となる公開講座を 9 月 10 日、17 日、10 月 8 日、22 日の全 4 回にわたり開催します。近年、新型コロナウイルス感染症の蔓延や大規模自然災害の発生など様々な要因でコミュニケーションスタイルに大きな変化が生じてきています。このような環境下で、メディアを通した地域づくり、メディアの活用の取り組みと今後の可能性などについてアプローチし考察します。

武蔵大学では、教育・研究のみならず、生涯学習の観点からその研究成果を広く社会に還元することを使命として、さまざまな講座を開催しています。

第 74 回　公開講座「地域でつくる/地域をつくるメディア」

講座概要

日時：2022 年 9 月 10 日(土)、17 日(土)、10 月 8 日(土)、22 日(土)
　　いずれも 13：30～15：30
会場：武蔵大学 1 号館 1 階 1101 教室（東京都練馬区豊玉上 1-26-1）
　　今回は来場受講のみとなり、オンライン受講はございません

プログラム（全 4 回）

第 1 回　9 月 10 日（土）　武蔵大学を拠点にした学生によるメディア活動
　　講師：松本恭幸（本学社会学部教授）
第 2 回　9 月 17 日（土）　福島を忘れない ―江古田映画祭はどう育ってきたか―
　　講師：永田浩三（本学社会学部教授）
第 3 回　10 月 8 日（土）　商店街メディア ―ハッピーロード大山商店街の事例をもとに―
　　講師：牛山佳菜代（目白大学メディア学部教授）
第 4 回　10 月 22 日（土）コロナ禍と市民メディア ―みらクル TV の事例をもとに―
　　講師：兼古勝史（放送大学千葉学習センター客員准教授）

お申し込み

申込受付期間：受付中～8 月 25 日(木)
募 集 定 員：先着 140 名　（どなた様でもお申込みいただけます）
申 込 方 法：PC 専用申込サイトよりお申込▶　https://web.634.co.jp/seminar/ippan/833/
受　講　料：全 4 回分
　　2,000 円（一般）500 円（武蔵大学在学生父母、武蔵学園卒業生）無料（武蔵大学在学生、高校生）
支 払 方 法：受講初回に、会場の受付にて現金でお支払いください

―本件に関するお問い合わせ先―
武蔵大学　広報部
TEL：03-5984-3813　E-mail：pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■武蔵大学　日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩 6 分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年 4 月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から 4 年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012 年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village (通称 MCV) を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020 年 3 月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022 年 4 月、学園創立 100 周年を迎えるこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の 4 学部 9 学科となった。

学長 高橋 徳行　〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1